令和８年熊本地震　被災地支援について

長野県災害支援県民本部事務局(危機管理防災課)
令和８年８月6日10時時点

１　長野県庁関係

更新箇所赤字下線

内容	内容	備考
チームながの （県・市町村）	・職員の応援派遣（罹災証明書の受付事務務等に従事） （第１陣：8/2～8/8） 県：４名　松本市：２名　安曇野市：２名　中野市：１名　飯山市：１名 （第２陣：8/6～8/12） 県：４名　佐久市：２名　小諸市：２名　伊那市：２名 【8月5日の活動】 ・中部ブロック幹事県としての各県間調整や罹災証明書の受付事務を実施 ・避難所環境改善会議に参加	
DMAT （災害医療チーム）	・熊本県保健医療福祉調整本部等での指揮調整要員として、県内からDMATコーディネーター３名を派遣（医師２名、看護師１名） 派遣期間：７月31日～8月11日 ・８月５日に九州・沖縄ブロック以外の全国各地方ブロックに対してDMATコーディネーターの追加派遣要請あり、現在候補者選定中。8/9以降活動開始予定 ※熊本県からの要請を受け、厚労省DMAT事務局において派遣調整を実施中	
DPAT （災害精神医療チーム）	・８月２日から長野県こころの医療センター駒ケ根から１チーム５名が派遣 派遣期間：８月２日～８月６日　医師１名、看護師２名、業務調整員２名 活動内容：（８月６日）活動終了し、帰路	
義援金	・７月31日より県庁、県合同庁舎及び信州首都圏総合活動拠点（銀座NAGANO）にて義援金の受付を開始	

1　長野県庁関係（続き）

更新箇所赤字下線

内容	内容	備考
全国知事会	・８月３日より、庁内から１名を全国知事会リエゾンとして、熊本県庁に派遣	
チームながの 長野県・市町村	・全国知事会からの依頼により、提供可能な「水（ペットボトル）」の数量調査を実施、8月4日に回答済み ・今後、全国知事会からの指示に基づき対応	
給水車の派遣	・８月２日までに日本水道協会中部ブロックにも給水の応援要請があり、今後中部ブロック構成県である長野県にも給水車の応援要請の可能性あり ・８月３日、長野市上下水道局（日本水道協会長野県支部事務局）において長野県内の給水車や工事業者の状況を確認 ・８月４日現在、中部ブロックへの追加の給水車派遣依頼なし。中部ブロックは宇城市での応急給水を実施で、２週間を目途に現在派遣されていない他の県支部に切り替えを予定。具体的な長野県支部への割り当てはまだなし	
県内ボランティア団体・グループ支援	・長野県社会福祉協議会を通じて「大規模災害ボランティア活動応援事業」を8月4日から実施	
水道応急復旧	・8月3日から中部ブロックは幹事応援事業体である福岡市の連絡調整のもと、宇城市の早期復旧に向けた技術支援の要請を受けた場合、県内自治体及び事業者が実施。具体的な長野県支部への指示はまだなし	

2　関係団体

更新箇所赤字下線

団体	内容	備考
N-NET	・7月31日開催のJVOAD会議に参加し、情報収集 ・8月3日～５日に県社会福祉協議会とともに現地視察し、KVOADと情報交換及び支援の要否について調整予定 ・「信州災害支援寄付基金」積立の周知を実施	
防災士会 長野県支部	・8月2日に日本防災士会全体会議を開催し、支援について検討 ・8月9日～29日の期間、２名体制で第１陣～第４陣まで、避難所運営支援を実施予定	
長野県経営者協会	・協会加盟企業から義援金募集予定	
長野県みらい基金	・7月29日からボランティア団体等への支援の財源となる「令和８年熊本地震災害支援基金」への寄付の募集開始 ・8月4日からボランティア団体等への支援を開始	
日本赤十字社 長野県支部	・7月31日から日本赤十字社で「令和８年熊本地震災害義援金」受付開始	
日本赤十字社 （日赤救護班）	・７月31日に日赤本社から長野県支部が所属する第３ブロック（東海・北陸・長野）に対して派遣要請あり。救護班とコーディネートチームを派遣 【救護班】長野日赤１隊（8/6～8/9）、諏訪日赤１隊（8/9～8/12）	
笑顔プロジェクト	・7月29日に先発隊が熊本に入り、活動を開始 ・第２陣が8月2日熊本入り ・八代市氷川町で避難所の入浴支援のサポート等を実施中	
JMAT （県医師会）	・熊本県において、全国から25チーム82人が活動中（引き継ぎによる入れ替え、本部支援を含む　※8月６日時点で長野県内からの参加なし） ・８月６日付けで、県医師会から郡市医師会を通じて県内医療機関に対応可否を照会予定	

3　市町村

更新箇所赤字下線

団体	内容	備考
佐久市 小諸市 軽井沢町 御代田町	・7月31日、「活力ある地方を創る首長の会」 会員の八代市へ同会員の佐久市から物資支援を実施（長野県トラック協会、佐久地域輸送協議会） ・８月２日、現地（熊本県八代市）へ到着 【佐久市・内訳】 飲料水：ペットボトル500ml×363箱（8,700本）、350mi×84箱（2,000本） 大人用おむつ：312個、子ども用おむつ：718個、生理用品：768個 【小諸市・内訳】ペットボトル500ml×38箱（912本）、２L×48箱（288本）、生理用品：860個 【軽井沢町・内訳】ペットボトル500ml×46箱（1,104本）、1.5L×80箱（640本） 【御代田町・内訳】ペットボトル500ml×53箱（1,272本）、２L×21箱（126本）、おとな用おむつ：522個、子ども用おむつ：372個、携帯トイレ：1,000個	
御代田町 佐久水道 企業団	・8月4日、「活力ある地方を創る首長の会」からの要請に基づき、トイレトラックと給水車等及び職員6名を八代市に向けて派遣	
池田町	・８月１日、熊本県氷川町から直接要請があり、トイレトレーラーを派遣。 氷川町新村区コミュニティーセンターに設置済 ・併せて物資を提供 【内訳】飲料水500ml ５箱（120本）、おかゆ 5箱（150食）、レトルトパン 5箱（250食）、ジャム（個包装）　400個	
南相木村	・村で持っているトイレカーの派遣が可能。被災地から要望があれば、村に声をかけていただきたい	
飯島町	・トイレカー派遣可能	

8月6日10時時点（県に報告、連絡があったもののみ掲載）

3　市町村（続き）

更新箇所赤字下線

団体	内容	備考
御代田町 小布施町 富士見町 原村 白馬村 野沢温泉村	・「若手町村長会」に対し、宇土市へ提供する飲料水（500mlペットボトル）の支援要請あり ・全国の構成町村で調整した結果、県内の構成町村は次回以降の提供に向けて準備していくこととなった	
佐久市	・「活力ある地方を創る首長の会」からの要請に基づき、独居高齢者訪問活動支援として、保健師等３名を８月６日から８月10日まで八代市に派遣	

8月6日10時時点（県に報告、連絡があったもののみ掲載）

更新履歴

令和８年７月31日　16:00作成（第１回長野県災害支援県民本部員会議資料）
令和８年８月３日　10:00更新
令和８年８月４日　10:00更新
令和８年８月５日　10:00更新
令和８年８月６日　10:00更新